

## 京都駅八条口に彩りを与えるワコール新京都ビルの演出照明 10月1日、2日は、“ピンクリボン” 特別ライトアップ

株式会社ワコールホールディングス（本社：京都府京都市、社長：塚本能交）の「ワコール新京都ビル」では、乳がん検診の早期受診を推進することを目的としたピンクリボン月間にちなみ、10月1日（土）2日（日）にピンク色のライトアップを実施します。

ワコールは、乳がんの正しい知識を広め、早期発見・早期診断・早期治療を推進するためのピンクリボン活動など「ワコールブレストケア活動」を通じて、女性の「美しくありたい」という気持ちを応援しています。

毎年10月は各地で乳がん検診の早期受診を呼びかけるピンクリボン月間となっており、京都においてもさまざまなイベントが開催されます。ワコール新京都ビルのピンク色の外観照明はこのイベントの一環であり、京都駅前の立地を生かして多くの市民や観光客に呼びかけることを目的としています。

なお、通常はアーティスト高橋匡太氏の照明プログラムにより景観演出を行っています（※）。



繊細で美しい色の変化が楽しめるワコール新京都ビルの演出照明  
(写真は、通常時の演出照明です)

<※参考 通常の演出照明について>

通常時の演出照明は、「光の絹衣 / veil of silky light」をテーマにワコールの企業イメージを表現しています。

■常時点灯

本ビルの外観イメージである「絹」をライティングで表現するために、LED 照明の美しさを最大限に活かして「絹のような白“Silky White”」を実現しております。



■毎時 00 分より、約 5 分点灯

ワコールのコーポレートカラーをイメージする演出照明。  
光のヴェールが広がる演出となっています。



■毎時 30 分より、約 5 分点灯

季（とき）を纏う建築を表現するために、二十四節気の季節にあわせて色調が変わる演出となります。



秋分の演出「青紅葉」

<概要>

施設名称：ワコール新京都ビル

所在地：京都市南区西九条北ノ内町 6

プロジェクトマネージャー：株式会社 功・コーポレーション

設計・施工：飛島建設株式会社

アーティスト：高橋 匡太

点灯時間：春分から秋分まで 19:00～22:00

秋分から春分まで 18:00～22:00

<アーティスト プロフィール>

■高橋匡太 (Kyota Takahashi)

1970 年 京都生まれ。京都在住。

1995 年 京都市芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。

映像や照明 を巧みに操り様々な光の可能性にトライするアーティスト。

東京駅 100 周年記念、国連大学（東京）、二条城（京都）、十和田美術館（青森）などのライティングワークや、ミラノサローネ出展など世界でも活躍。

【お問い合わせ先】

株式会社ワコールホールディングス IR・広報室

TEL：075-682-1028 FAX：075-682-1138